

令和6年度における公文書及び歴史的公文書の管理等の状況

相模原市公文書管理条例（平成25年相模原市条例第46号）第10条第2項及び第32条の規定により、令和6年度における公文書及び歴史的公文書の管理等の状況を公表します。

1 現用公文書の保有状況

(1) 令和6年度末の実施機関別公文書の保有状況（簿冊件数）

実施機関	市長	教育委員会	選挙管理委員会	人事委員会	監査委員	農業委員会	固定資産評価審査委員会	議会	合計
件数	83,064	16,146	1,760	460	512	883	50	1,139	104,014

(2) 令和6年度中に作成又は取得した公文書の媒体別件数（%）

媒体	電子	併用	紙	合計
件数	695,282件	15,985件	115,249件	826,516件
(%)	(84.1%)	(1.9%)	(14.0%)	(100.0%)

2 令和6年度に保存期間が満了した公文書の措置の決定状況

廃棄	8,923冊
歴史的公文書として移管・保存	1,002冊
保存期間の延長	96冊

3 歴史的公文書の保存及び利用の状況

(1) 目録の整備状況

歴史的公文書の総件数 37,654件

目録整備件数 37,654件

(2) 利用請求の件数 184件

(3) 利用決定等の件数

・ 請求文書件数 184件

（全部利用決定157件、一部利用決定23件、全部利用制限2件、取下げ2件）

・ 簡易閲覧件数 32件

(4) 審査請求の件数 0件

4 利用の促進の状況

(1) 企画展等の状況

○ 第25回企画展「市制施行70周年 飛躍する相模原市」

ア 期間 令和6年4月15日から12月20日まで（176日間）

イ 来館者数 565人

ウ 展示数 177点 (第1期～第3期の合計)

エ 公文書館トーク・トーク (展示解説)

実施日 令和6年5月11日・6月8日・7月13日・9月14日・10月12日  
・11月16日

参加者 28人

オ 報道関係の取材・掲載

- ・ 広報さがみはら 令和6年4月15日号・10月1日号
- ・ タウンニュース 令和6年4月25日号 (緑区版) ・ 5月2日号 (南区版)
- ・ 朝日新聞 令和6年5月7日号
- ・ 神奈川新聞 令和6年5月15日号
- ・ 毎日新聞 令和6年5月31日号

カ 関連イベント等

- ・ 出張講座

令和6年6月23日 大野北公民館 (第43回おのきた公民館まつり)  
計33人

11月13日 新磯公民館 高齢者学級「れんげ楽級」 計33人

- ・ 公民館来館

令和6年5月29日 新磯公民館成人学級 18人

9月19日 麻溝公民館成人学級 27人

10月24日 上鶴間公民館成人学級 30人

11月20日 田名公民館成人学級 23人

○ 第26回企画展「郡役所令達書類の世界-相原村文書を中心に-

ア 期間 令和7年2月3日から3月28日まで (39日間)

イ 来館者数 145人

ウ 展示数 27点

エ 公文書館トーク・トーク (展示解説)

実施日 令和7年2月15日・3月15日

参加者 19人

オ 報道関係の取材・掲載

- ・ 広報さがみはら 令和7年2月1日号
- ・ 朝日新聞 令和7年2月11日号
- ・ タウンニュース 令和7年2月13日号

カ 関連イベント等

- ・ 図書館連携展示

令和7年3月4日から3月28日まで

- ・ 公民館来館

令和7年2月12日 相模台公民館 成人学級 25人

○ 後期常設展「相模原市の慰霊碑」

ア 期間 令和6年12月24日から令和7年1月28日まで

イ 内容 相模原市内に残された慰霊碑を写真パネルで紹介、GHQの神道指令に基づく慰霊

碑の撤去に関する通達（歴史的公文書）も併せて展示

青根村文書「学事書類」から2点、慰霊碑写真パネル68点を展示

※ 令和6年度は、第25回企画展が長期になったため、常設展は後期のみ開催

○ 公文書館開館10周年記念展示

ア 期間 令和6年4月15日から12月20日まで

イ 内容 相模原市の公文書管理体制の変遷、公文書管理条例の制定、公文書館の設置、公文書館の仕事、10年間の実績等についてのパネル掲示及び関係文書の展示

(2) 講演会等の開催状況

○ 公文書館第10回講演会「衛星都市から政令指定都市へー相模原市の70年ー」

ア 日時 令和6年11月23日 午後2時から午後4時まで

イ 会場 相模原市立公文書館（相模原市緑区久保沢1-3-1）

ウ 講師 桜美林大学リベラルアーツ学群 教授 浜田 弘明 氏

エ 参加者 39名（一般参加者31名）

オ 内容 講師作成の資料に沿って、人文地理学・博物館学の知識・経験をもとに、地形図や図表を多く用い、高校時代から博物館勤務時代までに撮りためた写真を縦横に使って、相模原市の都市化の特殊性を、国道16号の発展を絡めて明らかにしていきました。相模原市の地形の特徴を踏まえ、景観の変貌を都市化という視点でとらえ、相模大野駅周辺の商業化を国道16号の発展の中で考えるという説明は、分かりやすく参加者に感銘を与えていました。

○ 公文書館 KOBORE 話

第25回企画展の展示解説を例年より多く開催したことから、公文書館KOBORE話は開催しないこととしました。

5 公文書管理部会の開催状況

(1) 開催回数 1回（令和7年2月20日）

(2) 内容 保存期間が満了した公文書の保存期間の延長、廃棄について、調査審議を行った。

6 文書管理に係る研修の開催状況

区 分	回数	参加人数
新規採用職員研修（任期付職員も含む）※	2	259
階層別研修（動画研修）※ （主任、主査、副主幹、管理者、所属長）	1	423
文書主任研修（2回開催の内、1回は書面開催）	2	177
公文書管理研修（採用3年目職員）※	1	159
合 計	6	1,018

※ 他の研修と複合的に実施したもの